SMILE 福祉新聞

1年1組
No 43
平良 美凪

長寿苑で

七月二日水曜日に、長寿苑でお年寄りと、交流しました。

私達四班は、小規模の担当になりました。小規模のお年寄り達はとっても元気な人が多かったです。

私達は、お年寄りの部屋の掃除をしました。ほこりとか、髪の毛とかいっぱい落ちてて、大変だったけど、けっこうはかどって、楽しかったです。

掃除のあと、お年寄りの方々と、風船ベレーボールをしました。みんな、意外に力も強く、ボールも速かったのでびっくりしました。でも、これで交流も深められ、会話なども、いっぱいできました。

みんな、元気いっぱいで、良かったです。最後の感想のときに、「あんた達がきたから元気になれたんだよ。」と、言われたので、役に立てたと思って、嬉しかったです。

いろいろ、介護の事とかわかってよかったです。特に、車イスを動かすのが難しかったけど、役に立つ事が、わかりました。

この体験で、車イスの動かし方や介護の仕方など、よくわかりました。

そして、また交流したいと思いました。

老人擬似体験

七月一日火曜日に、宮里中学校二階ナディアで「老人擬似体験」をしました。

最初は、とっても楽しそうで早くはじめたかったです。

でも、だんだん体が動かなくなってくるのがわかってきて、早くおもり取りたいと思ってくらしているので、すくるようになりました。ゴーグルや耳あてをつけると、見えないし、聴こえないし、周りがどうなっているのか、わかりにくくて、不安でした。

お年寄りは、いつもこんな不安ななかで、危ないとも思いました。ごいなぁと感心したしだいです。

手話講話

七月三日に宮中で、「手話講話」がありました。

あんまり、耳の聴こえない人達を、みた事、話した事なかったので、ちょっと緊張しました。でもゲームとか、とっても楽しかったです。ちょっとした手話も覚えたので、これから、役立てていきたいです。

感想

福祉とか、なんの事かなぁとか思っていました。だけど、この体験をとおして、いろいろな事がわかりました。

お年寄りとかと、今まで触れ合ったりとかなかったけれど、触れ合ったりして、とても楽しかったです。

また、機会があったらやりたいと思います。